



カ バ ダ リ フ ァ ラ
Khobar dari Farah

2022
7



国際交流員ファラからのお知らせ

新居浜市×スバンジャヤ市オンライン文化交流



オンライン交流の様子

6月22日（水）に、東方政策40周年記念イベントの一環として、マレーシアのスバンジャヤ市の皆様とオンライン文化交流を開催しました！

Zoomで繋がり、画面越しでお互いの文化を紹介し合うプログラムでしたが、新居浜市からは「四季邦楽合奏を楽しむ会」の皆様によるお箏、三弦（三味線）と尺八の演奏、スバンジャヤ市からはシランバム棒術、ジョゲットダンスとクトウパツの編み方を見せていただきました。

四季邦楽合奏を楽しむ会の皆様からお誘いいただき、私も少しだけお箏を弾くことになりました！リコーダー以外の楽器をほとんど触ったことがない私ですが、1ヶ月間かけて猛練習して挑戦しました。案の定、変な音しか出せなかったのですが、非常に楽しくて、貴重な経験をさせていただきました。

イベントの様子は、ハートレポート報道されたので、是非ご覧ください～い！

【リンク先：<https://www.youtube.com/watch?v=r430kswukUM>】



異文化コミュニケーション — ワークショップ —



講演の様子



ゲームのデモンストレーションをする高橋

新居浜高専からお招きいただき、6月中旬から1年生の「リベラルアーツ演習」の授業に計4回ゲスト講師を務めさせていただきました。「異文化コミュニケーション」をテーマに、講義の前半は新居浜市の国際化の現状に関する説明、後半はゲームを通じて実際にコミュニケーションを取る練習をするというワークショップ形式で進めさせていただきました。

「なにがいいよん？」ゲーム

グループを組んで、カードに書かれたことを相手に英語で伝えるというシンプルなゲームですが、お題の内容は「金髪できれいなお姉さんがシマウマに乗っている」などという非日常的・非現実的なものばかりなので、皆さんかなり苦戦しました。

さらに、レベル2では、マレー語（フリガナ&日本語解説あり）で出されたお題を日本語も英語も使わずにマレー語で伝えるという無茶ぶりもしましたが、全く知らない言語でジェスチャーなどを使って一生懸命相手に伝えようとしている学生たちの姿はとてまにかっこよかったです。

この講義を通じて、外国人に限らず、違うバックグラウンドを持つ相手とコミュニケーションを取る際に、「伝えよう」や「理解しよう」というお互いを思いやる気持ちの大切さを学んで、今後の人生に少しでも役に立つことがあれば嬉しいです。



左：マレーシア語のフレーズを気に入って、腕にメモした生徒2名

ラパー ナツ マティ
上：Lapar nak mati
お腹が空いて死にそうだ
チョメル ナツ マティ
下：Comel nak mati
死ぬほどかわいい

右：お題カード

サヤ サンガツ カチャツ
上：Saya sangat kacak
僕はとてまにかっこいい
下：「人生はスポーツみたいなもんだ」
★名言をお題に使わせていただきました